



平成28年2月26日

各 位

会 社 名 東京急行電鉄株式会社
代表者名 取締役社長 野本 弘文
(コード番号 9005 東証第1部)
問合せ先 財務戦略室 主計部
主計課長 小田 克
(TEL 03-3477-6168)

**当社子会社（株式会社ながの東急百貨店）の業績予想及び
配当予想の修正に関するお知らせ**

当社の連結子会社である株式会社ながの東急百貨店が、平成27年9月1日に公表した平成28年1月期通期（平成27年2月1日～平成28年1月31日）の業績予想及び平成27年1月期決算短信で公表した期末配当予想を別途資料のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、この修正による通期連結業績予想の修正はありません。

（添付資料）

- ・株式会社ながの東急百貨店の開示資料

以 上



平成 28 年 2 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社ながの東急百貨店
代表者名 取締役社長 楠野 創
(コード：9829 東証 JASDAQ)
問合せ先 常務取締役
業務本部長 田力 祐志
(TEL 026-226-8181)

特別損失の計上、繰延税金資産の取崩し、 業績予想の修正及び配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 1 月期において、下記のとおり特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩しをする予定であることをお知らせいたします。また、平成 27 年 9 月 1 日に公表いたしました平成 28 年 1 月期通期（平成 27 年 2 月 1 日～平成 28 年 1 月 31 日）の業績予想の修正及び平成 27 年 1 月期決算短信で公表しておりました配当予想を修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社の保有する事業用資産等（土地）につきまして「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、平成 28 年 1 月期において、減損損失 3,768 百万円を特別損失に計上する予定であります。

2. 繰延税金資産の取崩しについて

今後の業績見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、繰延税金資産を取崩し、連結において 467 百万円、個別において 469 百万円の法人税等調整額を計上する予定であります。

3. 業績予想の修正について

(1) 平成 28 年 1 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 27 年 2 月 1 日～平成 28 年 1 月 31 日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------------------------|--------|-------|-------|--------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 21,552 | 136 | 96 | 18 | 1.96 |
| 今回修正予想(B) | 21,066 | 86 | 51 | △4,230 | △441.91 |
| 増減額(B-A) | △486 | △50 | △45 | △4,248 | |
| 増減率(%) | △2.3 | △36.8 | △46.9 | — | |
| (ご参考)前期実績 (平成 27 年 1 月期) | 22,443 | 132 | 93 | 29 | 3.13 |

(2) 平成 28 年 1 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 27 年 2 月 1 日～平成 28 年 1 月 31 日）

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|-----------------------------|--------|-------|--------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 18,545 | 77 | 30 | 3.20 |
| 今回修正予想(B) | 18,125 | 32 | △4,223 | △441.21 |
| 増減額(B-A) | △420 | △45 | △4,253 | |
| 増減率(%) | △2.3 | △58.4 | — | |
| (ご参考)前期実績 (平成 27 年 1 月期) | 19,165 | 71 | 29 | 3.05 |

(3) 修正の理由

連結及び個別の売上高につきましては、天候条件による冬物衣料の不振などにより、前回発表予想を下回る見通しとなりました。また、収支面におきましては、より一層のコスト削減に努めてまいりましたが、売上高の減少を補うには至らず、連結及び個別の営業利益及び経常利益が前回予想を下回る見通しとなったほか、上記 1. 及び 2. のとおり、当社の固定資産の減損損失の計上及び繰延税金資産の取崩しを予定しているため、連結及び個別の当期純利益が前回予想を下回る見通しであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

4. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

| | 年 間 配 当 金 | | |
|------------------------------|-----------|------|------|
| | 第 2 四半期末 | 期 末 | 合 計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 前回予想 (平成 27 年 3 月 16 日発表) | 0.00 | 3.00 | 3.00 |
| 今回修正予想 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 当期実績 | 0.00 | | |
| 前期実績 (平成 27 年 1 月期) | 0.00 | 3.00 | 3.00 |

(2) 修正の理由

当社は、株主への利益還元を経営上の重要政策のひとつとして位置づけ、配当につきましては安定的に継続して行うことを基本としつつ、業績に応じて決定すべきものと考えておりますが、上記の業績予想の修正をふまえ、誠に遺憾ながら、期末配当を見送らせていただく予定であります。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、可能な限り早期に復配できるように努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

5. 今後の計画について

当社は、現在、今後の経営計画を策定中であり、決定次第発表いたします。

以 上